山形県広報誌県民のあゆみ令和5年7月号テキスト データ読み上げ用として加工しています。

く表紙>

山形県広報誌/県民のあゆみ 令和5年7月号 第634号

県民のあゆみ 7 月号

特集 みんなの地球(あす)のためにチャレンジ! カーボンニュートラルやまがた県民運動(2ページ) 奏であう人 子育てしやすい山形を目指して(8ページ) 潜入レポート! 長井ダム(16ページ)

今月の表紙

学生環境ボランティア「やまカボ・サポーター」の皆さん。県内各地のイベントに出展し、子どもたちとソーラーカーやリサイクルキャンドルを作るワークショップを行うなど、カーボンニュートラルの実現に向けた啓発活動に取り組んでいます。 (撮影協力:山形県産業科学館)

<2 から 3 ページ>

タイトル

特集

みんなの地球(あす)のためにチャレンジ! カーボンニュートラルやまがた県民運動

写真キャプション 皆さん、使わないお部屋の電気は消そうね!

県では、カーボンニュートラルの実現に向け、県民・事業者・行政が一体となって取組みを進めるため、「カーボンニュートラルやまがた県民運動」を行っています。

頻発・激甚化する気象災害

近年、国内では、集中豪雨などの気象災害が頻発・激甚化しています。昨年8月に本県で発生した 豪雨災害など、本県でも毎年のように気象災害が発生しています。

こうした気象災害は、地球温暖化がその一因といわれており、地球温暖化の影響を抑制していくために、全国で 2050 年までのカーボンニュートラルの実現に向けた取組みが進められています。

<カーボンニュートラル達成イメージ>

現在は温室効果ガスが吸収量より排出量が上回っているが、徹底した省エネと再生可能エネルギーの導入による CO2 排出量の削減、森林等による CO2 吸収量の増加により、2050 年には排出量と吸収量の差引ゼロにする。

<カーボンニュートラルとは?>

温室効果ガスの「排出量」 と「吸収量」を同じ量にし、 差し引きゼロにすること。 2050 年までにカーボンニュートラルを実現することが必要!

カーボンニュートラルの実現に向けて

二酸化炭素(CO2)などの温室効果ガスはほとんどが工場などから排出されていると思いがちですが、私たちの家庭からも排出されています。このため、家庭、事業者、行政が一体となって温室効果ガスの削減に取り組むことが重要です。

県では、令和2年8月に「ゼロカーボンやまがた2050」を宣言するとともに、今年4月には、2050年までのカーボンニュートラルの実現に向け、基本理念を示した「山形県脱炭素社会づくり条例」を定めました。

また、県民・事業者・行政による「カーボンニュートラルやまがた県民運動」を展開し、脱炭素アクションの普及に取り組んでいます。

家庭からはどのくらいの CO2 が排出されているの?

<家庭からの温室効果ガスの排出割合(2020年度の全国)環境省ホームページより>

照明・家電など 32.4 パーセント

自家用乗用車 22.7パーセント

暖房 15.9 パーセント

給湯 15.0 パーセント

キッチン 5.8パーセント

ごみ 3.8パーセント

冷房 2.6パーセント

水道 1.8パーセント

<部門別の温室効果ガスの排出割合(2020年度の全国)環境省ホームページより>

家庭部門 21.0 パーセント

企業・公共部門 79.0 パーセント

(内訳)

業務その他 17.4 パーセント

運輸 12.7パーセント

産業 34.0 パーセント

その他 14.9 パーセント

未来のために、脱炭素アクションを始めましょう!

〈かえる>

意識を変える

道具を換える

行動を変える

省エネを意識し、小まめにテレビや照明を消すなど行動を変えてみましょう。LED 照明などの省エネ性能の高い家電への買換えや、窓などの断熱性を高めるリフォームも効果的です。

写真キャプション1 やまがた省エネ健康住宅 写真キャプション2 家電の省エネ性能を表す統一省エネラベル

やまがた省エネ家電買換えキャンペーンを実施中!

省エネ性能の高い家電に買換えた方に、先着で県産品カタログギフトをプレゼントします。お早めにご応募ください。

期間:5月25日(木曜日)から8月31日(木曜日)

対象者:県内に居住し、キャンペーン協力店で統一省エネラベル4つ星以上の対象家電に買換えした方

詳しくはこちら https://yamagata-shoenekaden.com/

くつくる>

エネルギーを創る

地域活力を作る

家庭や事業所に太陽光発電や木質バイオマスなどの再生可能エネルギーを導入してみませんか。また、蓄電池があれば、発電した電気をためることができ、停電時も電気が使えて安心です。

写真キャプション1 太陽光発電プラス蓄電池 写真キャプション2 木質バイオマス

やまがた未来(みら)くるエネルギー補助金

家庭・事業所における再生可能エネルギー等設備を導入する場合、その経費の一部を補助します。

対象設備:蓄電池設備、木質バイオマス燃焼機器(ボイラー、ストーブ)、地中熱利用装置など詳しくはこちら

https://www.pref.yamagata.jp/050016/kurashi/kankyo/energy/saiseikanou/saiseikanou_hojoh31.html

<かかわる>

自分ごととして積極的に参加する

環境を保全し、将来につなげていくための活動に参加してみませんか。学生の環境ボランティア「やまカボ・サポーター」による子ども向けの環境ワークショップなどを各地で開催する予定です。

やまカボ・サポーターによるワークショップ

詳しくはこちら https://www.pref.yamagata.jp/050015/gakuseikankyoboranthia.html

やまがたカーボンニュートラル大使による活動

詳しくはこちら https://www.pref.yamagata.jp/050015/kurashi/kankyo/ondanka/taishi-doga.html

山形県脱炭素社会づくり条例の愛称を募集!

今年4月から「山形県脱炭素社会づくり条例」が施行されました。県民の皆さんにより親しみを 持ってもらうために条例の愛称を募集します。

募集期間 6月1日 (木曜日) から7月31日 (月曜日)

条例の詳しい内容や応募方法はホームページをご覧ください。

詳しくはこちら https://www.pref.yamagata.jp/050015/datsutansojyorei_aisyobosyu.html

みんなで取り組む脱炭素アクション

将来を担う小・中・高校生が「やまがたカーボンニュートラル大使」となり、学校での省エネや森林保全、新たな発電方法の実験などに取り組んでいます。大使の皆さんの活動や県内の取組みを紹介する動画(注釈)を配信していますので、ぜひご覧いただき、みんなで脱炭素アクションの輪を広げていきましょう。

また、県では、「山形県地球温暖化対策推進事業所登録制度」を設け、脱炭素アクションに取り組む事業所を募集しています。事業所の状況に応じて取組みを進めることができ、年度途中からでも登録できますので、ぜひご参加ください。

詳しくはこちら

https://www.pref.yamagata.jp/050015/kurashi/kankyo/ondanka/registrationsystem.html

未来を生きる子どもたちのために

健全で恵み豊かな環境を守り、育て、将来の世代に受け継いでいくことは、私たちの重要な責務です。将来にわたり持続可能な山形県を創るため、みんなでできることから取り組んでいきましょう!

家庭の脱炭素アクションを9月号から連載で紹介します

問い合わせ 環境企画課 電話番号 023-630-2335

<4から5ページ>

タイトル

さくらんぼ大玉新品種「やまがた紅王」本格デビュー!

県では、「やまがた紅王」の大玉出荷に向けた生産対策や品質管理、プロモーションに力を入れ、ブランドの確立に取り組んでいます。

「やまがた紅王」のこだわり

<本県初の生産者登録制度>

「やまがた紅王」は、本県の果樹では初の生産者登録制度を採用しています。県に登録した生産者にのみ苗木を供給するとともに、品種特性を最大限に発揮するための栽培講座を開催し、生産者の技術向上にも取り組んでいます。

<出荷における厳しい品質基準>

果実の大きさが2エル以上、果皮の着色が50パーセント以上を満たした果実だけが「やまがた紅王」として販売されます。さらに、最上級規格の「やまがた紅王 プレミアム」は、果実の大

きさが4エル以上、果皮の着色が80パーセント以上の選りすぐりです。

「やまがた紅王」の特長

3エル中心の大玉で「紅秀峰」よりも一回り大きい 糖度は20度程度と「佐藤錦」並みで、酸味が少なく、甘さが際立つ 色づきが良く、ツヤがある 果肉が硬く、日持ちが良い 収穫期は6月中下旬で「佐藤錦」と「紅秀峰」の間

高品質生産を目指して

JA園芸振興協議会・JAさがえ西村山さくらんぼ部会会長 秋場尚弘さん

「やまがた紅王」は大玉でツヤのある外観、際立つ甘さが最大の特長です。大玉の特長をより生かすために、着果量の調節、かん水の実施、新しい樹形の導入などによって、高品質生産に取り組んでいます。

「やまがた紅王」の認知向上・販売促進

最上川ふるさと総合公園での「山形さくらんぼキックオフイベント」や「やまがた紅王デビュー 記念イベント」をはじめ、各種メディアを活用し国内外でさまざまなプロモーションに取り組ん でいます。

写真キャプション 山形さくらんぼキックオフイベント

首都圏でのプロモーション

品川駅自由通路の大型ビジョンや都営地下鉄の車内などでPR動画を放映するとともに、銀座三越でのPRイベントや銀座エリアの飲食店で「やまがた紅王」を使用したメニューの提供などを行いました。

写真キャプション 品川駅で放映したPR動画

台湾でのプロモーション

吉村知事が5月30日に台北市内で「やまがた紅王」のプロモーションを行いました。真っ赤な大玉で甘い「やまがた紅王」は、台湾の方々にも大好評でした。果肉が硬く日持ちが良い「やまがた紅王」の特性を生かし、今後の輸出が期待されます。

写真キャプション 台湾でのプロモーション

問い合わせ 農政企画課 電話番号 023-630-2414 園芸大国推進課 電話番号 023-630-2249 県産米・農産物ブランド推進課 電話番号 023-630-3191

タイトル

インバウンド復活に向けて本県の魅力を発信!

訪日外国人旅行者数が急速に回復するなか、県では、本県へのインバウンド(訪日外国人旅行) の誘客拡大に取り組んでいます。

インバウンド誘客の取組み

今年3月には全国の外国人旅行者数がコロナ禍前の約7割まで回復し、皆さんの周りでも外国人 旅行者を見かける機会が増えたのではないでしょうか。

県では、出羽三山や山寺をはじめとする精神文化や、雪を使った体験、フルーツなど本県ならではの強みを生かし、台湾、タイなどのアジア圏や、欧米、オーストラリアに対する情報発信の強化、県内空港へのチャーター便の運航再開、外航クルーズ船の誘致などに取り組んでいます。

なぜ外国人旅行者を誘客するの?

定住人口1人分の年間消費額(130万円)は、旅行者の消費に換算すると外国人旅行者8人分、国内旅行者(宿泊)23人分に相当します。人口減少が進むなか、国内旅行者だけでなく、外国人旅行者が本県を訪れることで、地域経済の活性化が期待されます。

【年間消費額】

定住人口 1人分 イコール 【旅行1回あたりの消費額】 外国人旅行者 8人分 または 国内旅行者(宿泊)23人分

観光庁資料「観光交流人口増大の経済効果(2019年)」を加工

外航クルーズ船が約3年半ぶりに寄港!

今年4月に外航クルーズ船のシルバー・ミューズ(乗客定員 596 人)、ル・ソレアル(乗客定員 264 人)、ダイヤモンド・プリンセス(乗客定員 2,706 人)が酒田港に次々と寄港しました。新型コロナの感染拡大以降、外航クルーズ船の日本への寄港が中断されている間も、国や県、市町村、民間団体で組織する"プロスパーポートさかた"ポートセールス協議会を中心に、外航クルーズ船の運航会社などに対する働きかけや受入態勢整備を行い、誘致につながりました。酒田港に降り立った乗客は、羽黒山や最上川舟下りなど、庄内地域を中心とした観光ツアーを楽しみました。また、シルバー・ミューズの寄港の際は、船長など乗組員の皆さんに庄内の旬の食材を使った料理を試食してもらい、本県の食の魅力をPRしました。今後、クルーズ船内で本県の食材を使用してもらうための取組みも進めていきます。

写真キャプション1 花笠踊りでお見送り 写真キャプション2 酒田市内を観光する乗客 写真キャプション3 酒田港に寄港したシルバー・ミューズ号

台湾でのトップセールス

吉村知事が、5月29日から4日間台湾の航空会社や旅行会社を訪問し、台湾から県内空港への

チャーター便の運航再開などを働きかけました。

年間を通じて温暖な台湾では、雪や桜、紅葉などを楽しめる山形県が旅行先として人気です。コロナ禍前には、県内空港へのチャーター便などを利用して本県に年間約23万人が訪れており、今後も来県が期待されています。

写真キャプション 航空会社へトップセールス

タイ東北プロモーション

4月30日から5月2日まで、東北観光推進機構が主催するタイの旅行博に出展し、本県の魅力をPRしました。

写真キャプション タイ旅行博山形県ブース

問い合わせ 観光復活推進課 電話番号 023-630-3385

山形の魅力を届ける動画「my yamagata」はこちら

https://www.pref.yamagata.jp/110011/inbound/myyamagata.html

<6から7ページ>

タイトル 県政トピックス こんなことがありました

1) おいしいお米ができますように

「つや姫」「雪若丸」田植えイベント(令和5年5月19日 山形市)

「つや姫」の全国トップブランド評価のさらなる向上と、「雪若丸」の全国への浸透と定着を図るため、山辺町立相模小学校5年生25名が吉村知事と一緒に「つや姫」「雪若丸」の田植えを行いました。吉村知事は、「秋にはおいしいお米を全国にお届けできるよう、みんなでがんばりましょう。」とあいさつしました。児童たちからは「田んぼに入るの初めて!」「気持ちいい!」などの歓声が上がり、苗が元気に育つよう願いを込めて、みんなで一株ずつ手植えをしました。

2) 続々と寄港する外航クルーズ船をおもてなし

外航クルーズ船が酒田港に寄港(令和5年4月6日ほか 酒田市)

新型コロナの感染拡大以来、3年半ぶりに外航クルーズ船が酒田港に寄港し、ふ頭では酒田舞娘によるお出迎えなどで船の乗客や乗組員の来県を歓迎しました。4月には延べ4隻が酒田港に寄港し、今回が初寄港となる「シルバー・ミューズ」、「ル・ソレアル」では、船内で歓迎セレモニーを開催し、船長をはじめ乗組員の皆さんに「おいしい山形」「魅力ある山形」を PR しました。県では、今後も外航クルーズ船の誘致を進め、観光誘客に取り組んでいきます。

3) 祝 アランマーレ山形 V1 昇格!!

アランマーレ山形 VS ヴィクトリーナ姫路(令和5年4月9日 新潟県)

バレーボールの V リーグ女子で、酒田市を拠点とするアランマーレ山形は、ヴィクトリーナ姫路との 1 部・2 部入れ替え戦に勝利し、創部初となる 1 部昇格を果たしました。V1 リーグという新たなステージでも、アランマーレ山形らしい「全員バレー」で活躍されることを心から期待しています。これからも、チーム、サポーター、そして多くの県民の皆さんが心を一つにして、アランマーレ山形の新たな挑戦を応援しましょう!

4) 新型コロナウイルス感染症への対応について

感染症法上の5類への移行に伴う変更点(令和5年5月8日から)

入院や外来の診療体制は、幅広い医療機関で受診できるよう段階的に拡大を目指すとともに、外来対応医療機関はホームページで公開しています。相談窓口は総合コールセンターに一本化したほか、感染者の発生状況は定点医療機関の報告に基づき毎週水曜日に公表しています。感染対策は個人や事業者の判断が基本となりましたが、重症化リスクの高い方への感染を防止するため、高齢者施設や医療機関を訪れる際など、場面に応じた感染対策をお願いします。

5) 県産品の輸出促進やインバウンドの誘客に向けて

台湾トップセールス(令和5年5月29日から6月1日 台湾)

吉村知事が台北市内でさくらんぼの大玉新品種「やまがた紅王」のプロモーションを行うとともに、宜蘭県のホテル「山形閣」を訪れ、本県の県産品などを PR するコーナーについて引き続き設置いただくことで合意しました。また、台湾の航空会社や旅行会社を訪問し、コロナ禍で中断していた台湾と本県を結ぶ国際定期チャーター便の運航再開を働きかけました。県では、今後も本県の魅力を発信し、県産品の輸出促進やインバウンドの誘客に取り組んでいきます。

知事コラム

フルーツ王国・やまがたの恵みに感謝!

いよいよ夏本番。新型コロナを県民の皆さまとともに乗り越えて迎える初めての夏に感慨もひとしおです。

今年、本県のさくらんぼの将来を担う期待の大玉新品種「やまがた紅王」が本格デビューしました。国内外から多くのお客さまに山形を訪れていただき、たいへんうれしく思っています。そして、山形は言わずと知れたフルーツ王国。これからはメロン、すいか、桃、ぶどう、りんご、柿、ラ・フランス…フルーツ好きの人にとっては、素晴らしく魅力的なシーズンとなります。庄内砂丘のメロン産地一帯には良質な地下水が流れており、メロンには最高の環境なんだとか。また、本県は夏すいかの生産量日本一。広大な畑にごろんごろんと肥えたすいかがなる様子は山形の夏の風物詩の一つ。大人気の「シャインマスカット」をはじめ多彩な品種がそろうぶどうも、昼夜の気温差が大きい山形の気候が、思わず笑顔がこぼれる芳醇な香りと甘さを生み出すんだそうです。

そんなおいしさあふれるフルーツを届けてくださる生産農家の方々のご努力に思いをはせながら、 栄養たっぷりのフルーツをいただき、健康に留意して暑い季節を過ごしていきたいものですね。 山形県知事 吉村美栄子

<8から9ページ>

タイトル **奏であう人** ボリューム 71

撮影場所 山形県立図書館(山形市)

キーワード 子育てしやすい山形を目指して

ママたちの新たなコミュニティづくりに取り組む山川唯美さんと、子どもたちの笑顔のため大道 芸人として活動するパフォーマーたつみさんに、子育てしやすい環境づくりについてお聞きしま した。

山川 唯美(やまかわ ゆいみ)さん(山形市)

1986 年生まれ。山形市在住。2018 年に山形のママたちが気軽に情報交換できるコミュニティ「mama*jam」を設立し、現在は約800人が参加している。「mama*jam」では、SNSを活用した子育ての疑問、不安などに関する相談や、メンバーが交流を深めるオンラインイベントの開催など、山形のママたちがひとりの女性としてイキイキと輝くための活動を展開。1 児のママ。

写真キャプション 妊娠・出産・子育てという共通の経験を通じ、絆を深める mama*jam のメンバー。コロナ禍から平常を取り戻しつつある今年は繋がる・広がる・羽ばたくをテーマに、メンバー同士が直接会ってつながりを築く場の提供を目指している。

パフォーマー たつみさん (東根市)

1988 年生まれ、尾花沢市出身。2009 年に出会った大道芸人のパフォーマンスに魅せられ、自らも大道芸の道を志す。平日は会社員として勤務し、週末はパフォーマーとして県内外のイベントなどで活動している。子どもの笑顔を増やしたいという思いから、活動の収益を県内の保育施設に寄付する取組みを続け、全35市町村への寄付を目標にしている。2児のパパ。

写真キャプション マジックやパントマイム、ジャグリングを得意とし、中でも水晶玉を腕や体の上をはうように転がしたり、移動させたりと意のままに操るパフォーマンスは、たつみさんの代名詞として知られている。

新たなつながりの形

「山形で生まれ育ち、友人や先輩が多いはずの私ですが、妊娠・出産期に相談する相手がおらず、 不安と孤独を感じていました。産後も、インターネット上にあふれる不確実な情報を見ては不安 になる日々でした」。

そんな時、山川さんは、子育てをしている友人を誘って、SNSを利用したグループを作り、相談に乗ってもらったと言います。この経験が、SNSで悩みを相談できるコミュニティ「mama*jam(ママ・ジャム)」の設立へとつながります。

「コロナ禍もあって、似たような境遇で悩んでいるママが多いと感じています。山形で妊娠・出産・子育てをする仲間として、お互いの悩みを解決し、絆を深めていきたいです」。

ママ・ジャムには、妊娠中のプレママからおばあちゃんまで幅広い年齢層のメンバーが参加し、 おすすめの遊び場所から、子育ての悩みや自身のキャリア形成まで、さまざまな情報交換がなさ れています。

大道芸で子どもたちを喜ばせたい

一方、平日は会社員、週末は大道芸人として活動しているたつみさん。大道芸に打ち込むきっかけは、山形駅での大道芸人との出会いでした。

「彼が技を一つ決めるたび、観客からたくさんの歓声が上がりました。私もいつかこうなりたいと思い、路上パフォーマンスを始めました」。

今では、県内をはじめ、近隣県にも活動の場が広がっています。

「たつみさんのお子さんの反応はいかがですか。」と山川さん。たつみさんが応えます。

「うちの子どもも大道芸が大好きです。教えていないのにボール回しのまねをしたり(笑)。マルシェなど大人向けのイベントでも、大道芸があれば子どもも楽しめます。親子で安心して遊びに行けるイベントを増やしていきたいです」。

関わり合い、支え合う子育て

「私が好きな大道芸をしている分、オフの日は妻にリフレッシュしてもらう、保育園の送迎や食事の支度も分担するなど、二人で協力して自分の時間をつくることを意識しています。また、祖父母から子どもをみてもらえる環境のありがたさも実感しています」。

山川さんが共感して応えます。

「心強いですよね。ママ・ジャムでも、おばあちゃんの経験からのアドバイスは頼もしいです。よく若い世代と上の世代とでは考え方が違うと言われますが、子どもへの関わり方など変わらないこともたくさんあります」。

「子育ての悩みは、パパやママだけで抱えてしまいがちですが、さまざまな方に関わってもらうことで、気持ちが楽になりますね。」と話すたつみさんに山川さんが応えます。

「これからはSNSだけでなく、ママが直接会って、つながり合い、関わり合える場をつくりたいです」。

「私も応援します!大道芸で会場を盛り上げますよ。」とたつみさん。

二人の新たな活動の展開に期待が膨らみます。

<10 から 11 ページ>

タイトル **県議会だより** 第97号

県会議の最新情報コチラから今すぐアクセス!

https://www.pref.yamagata.jp/kensei/assembly/index.html

5月定例会の概要

令和5年5月臨時会は、5月17日から5月23日までの7日間の会期で開催されました。

議長および副議長が選ばれ、各常任委員会・特別委員会の構成も決定されました。

また、県議会選出の監査委員に髙橋啓介議員、奥山誠治議員を選任することに同意し、令和5年度一般会計補正予算などの知事提出3議案を可決し、専決処分の2議案を承認しました。

新正副議長の紹介

議長および副議長選挙が行われ、第35代議長に森田廣議員(酒田市・飽海郡選挙区)が、また、 第68代副議長に小松伸也議員(最上郡選挙区)が選出されました。

写真キャプション1 本会議で挨拶をする森田廣新議長 写真キャプション2 本会議で挨拶をする小松伸也新副議長

委員会の構成

令和5年5月23日現在(議席順による)

【常任委員会】

総務常任委員会(定数8)

能登淳一委員長

渋間佳寿美副委員長

<所属委員>

阿部ひとみ

髙橋 淳

木村 忠三

森谷仙一郎

伊藤 重成

田澤 伸一

文教公安常任委員会(定数7)

今野美奈子委員長

遠藤寛明副委員長

<所属委員>

松井 愛

佐藤 文一

五十嵐智洋

吉村 和武

棋津 博士

厚生環境常任委員会(定数7)

梶原宗明委員長

矢吹栄修副委員長

<所属委員>

江口 暢子

舩山 現人

阿部 恭平

関 徹

梅津 庸成

農林水産常任委員会(定数7)

相田光照委員長

石黒 覚副委員長

<所属委員>

石川 正志

鈴木 学

石塚 慶

菊池 文昭

奥山 誠治

商工労働観光常任委員会(定数7)

青木彰榮委員長

柴田正人副委員長

<所属委員>

石川 渉

橋本 彩子

伊藤 香織

高橋 弓嗣

森田 廣

建設常任委員会(定数7)

遠藤和典委員長

加賀正和副委員長

<所属委員>

齋藤俊一郎

相田日出夫

佐藤 正胤

小松 伸也

髙橋 啓介

【議会運営委員会】

議会運営委員会 (定数 12)

矢吹栄修委員長

吉村和武副委員長

<所属委員>

髙橋 淳

青木 彰榮

石黒 覚

梶原 宗明

五十嵐智洋

柴田 正人

加賀 正和

森谷仙一郎

棋津 博士

伊藤 重成

【特別委員会】

予算特別委員会(定数41)

渋間佳寿美委員長

石黒 覚副委員長

<所属委員>

議長・副議長を除く全議員

防災減災・持続可能な地域づくり対策特別委員会(定数9)

梅津庸成委員長

遠藤和典副委員長

<所属委員>

江口 暢子

阿部 恭平

鈴木 学

今野美奈子

相田日出夫

佐藤 正胤

菊池 文昭

子育て支援・生涯活躍対策特別委員会(定数9)

阿部ひとみ委員長

相田光照副委員長

<所属委員>

石川 渉

橋本 彩子

石川 正志

伊藤 香織

佐藤 文一

能登 淳一

田澤 伸一

産業人材確保・生産性向上対策特別委員会(定数9)

遠藤寛明委員長

木村忠三副委員長

<所属委員>

齋藤俊一郎

松井 愛

石塚 慶

関 徹

高橋 弓嗣

新議員の紹介

選挙区ごと議席番号順

(注釈)氏名 (注釈)所属会派 (注釈)当選回数 【任期は令和5年4月30日から4年間】

酒田市・飽海郡(定数5)

江口暢子 県政クラブ1 阿部ひとみ 県政クラブ2 石黒 覚 県政クラブ4 梶原宗明 自由民主党2 森田 廣 自由民主党7

鶴岡市(定数5)

石塚 慶 自由民主党 1 関 徹 日本共産党山形県議団 3 今野美奈子 県政クラブ 2 佐藤正胤 自由民主党 1 髙橋 淳 県政クラブ 2

東田川郡(定数1)

田澤伸一 自由民主党7

最上郡(定数2)

伊藤重成 自由民主党7 小松伸也 自由民主党4

新庄市(定数2)

佐藤文一 自由民主党1 石川正志 県政クラブ1

尾花沢市・北村山郡(定数1)

加賀正和 自由民主党5

村山市(定数1)

能登淳一 自由民主党 2

東根市(定数2)

齋藤俊一郎 県政クラブ1 高橋弓嗣 自由民主党1

天童市(定数2)

矢吹栄修 自由民主党 4 森谷仙一郎 自由民主党 5

寒河江市•西村山郡(定数3)

橋本彩子 県政クラブ1

阿部恭平 自由民主党1

棋津博士 自由民主党5

東村山郡(定員1)

鈴木 学 自由民主党1

山形市(定数9)

石川 渉 日本共産党山形県議団1

松井 愛 県政クラブ1

伊藤香織 自由民主党1

梅津庸成 県政クラブ2

遠藤和典 自由民主党2

菊池文昭 公明党4

吉村和武 県政クラブ5

髙橋啓介 県政クラブ5

奥山誠治 自由民主党5

上山市(定数1)

遠藤寛明 自由民主党2

南陽市(定数1)

柴田正人 自由民主党3

長井市・西置賜郡(定数2)

青木彰榮 県政クラブ3

五十嵐智洋 自由民主党 2

東置賜郡(定数2)

相田日出夫 自由民主党 1 舩山現人 自由民主党 7

米沢市(定数3)

相田光照 自由民主党2 渋間佳寿美 自由民主党3 木村忠三 県政クラブ6

県議会の情報は、山形県議会ホームページに満載です。ぜひご覧ください!!

- 1 定例会の概要や議会の日程
- 2 議会の生中継やこれまでの質疑の模様
- 3 可決した意見書・決議の内容
- 4 各常任委員会・特別委員会での質疑内容
- 5 会派ごとの議案等に対する賛否状況など

問い合わせ 編集発行/県議会事務局政策調査室 電話番号 023-630-2846 詳しくは検索窓に「山形県議会」と入れてクリック。

<12 から 13 ページ>

タイトル 地域の旬だより 各地からの情報をお届けします。

置賜エリア 祝 長井線全線開通 100 周年!

フラワー長井線は、南陽市の赤湯駅から白鷹町の荒砥駅までを結ぶ全長 30・5 キロメートルの鉄道です。

1913 年 (大正 2 年) に長井軽便線として一部が開通し、1923 年 4 月 22 日に国鉄長井線として全線開通しました。1988 年には、第 3 セクターの山形鉄道株式会社が運営を引き継いでフラワー長井線となり、今年 4 月 22 日に全線開通から 100 周年の記念日を迎えました。

記念日には、赤湯駅と荒砥駅でイベントが開催され、ラッピング列車の4両連結運行をはじめ、マルシェやミニSL乗車体験などで大いににぎわいました。

今後も、ワイン列車・お寿司列車や長井線まつりなど、地元の方も観光で訪れた方も楽しめる企画が次々と実施される予定ですので、ぜひ足を運んでみてください。今年は 100 周年のフラワー長井線から目が離せません!

写真キャプション ラッピング列車の4両連結運行

イベントなどの詳しい情報はこちら(山形鉄道ホームページ)

https://flower-liner.jp/

問い合わせ 置賜総合支庁連携支援室 電話番号 0238-26-6018

庄内エリア 羽黒山のプロジェクションマッピング

国宝羽黒山五重塔は、20年に一度の屋根のふき替え工事「令和の大修復」を令和7年春ごろまで行っています。

修復工事の間、五重塔に足場や幕などが設置されているため、今年は、例年行っている五重塔ライトアップに代えて、音と光のデジタルアートで彩る『プロジェクションマッピング』や、随神門から五重塔までの石段参道で羽黒山伏がお迎えする『参道山伏』などが開催されます。

卯歳の今年は月山の御縁年。御縁年に参拝すると 12 年分の御利益があるとされています。出羽三山へぜひお出かけください。

プロジェクションマッピング

夏の部: 8月11日(金曜日・祝日)から13日(日曜日)18時30分から20時30分

秋の部: 9月16日(土曜日)から18日(月曜日・祝日)18時から20時

参道山伏

7月1日(土曜日)から8月13日(日曜日)の土曜日日曜日祝日 11時から14時

写真キャプション 国宝羽黒山五重塔プロジェクションマッピングチラシ

詳しくはこちら

https://hagurokanko.jp/wp-content/uploads/2023/04/c263848e7a9cd02b29feddf86adb1d74.pdf

問い合わせ 庄内総合支庁観光振興室(庄内観光コンベンション協会)電話番号 0235-68-2511

県内おススメ文化・スポーツ情報

2023 青少年のための科学の祭典 in 山形

わくわくする科学実験や工作など、お子さま自らが見て、触れて、作って楽しむ「科学の祭典」! 今年は霞城セントラル・産業科学館と同時開催で、たくさんの企業・団体が出展します。 屋外イベント広場のキッチンカーとあわせてお楽しみください。

開催日時

8月5日(土曜日)午前10時から午後4時

会場

1階ロビー、屋外イベント広場 ほか (同時開催 霞城セントラル・産業科学館)

料金

無料

東京シティ・バレエ団『白鳥の湖』

きっと誰かに話したくなる(お話つき山形特別バージョン)

トップダンサーたちが舞う名作中の名作『白鳥の湖』。初めて観る方でもお楽しみいただけるお話(解説)付きの特別公演です。(上演時間:約180分)

開催日時

8月19日(土曜日)午後2時(午後1時15分開場)

出演

オデット / オディール:飯塚絵莉、ジークフリード王子:吉留諒 ほか

お話:加藤昌則、指揮:井田勝大、演奏:山形交響楽団

料金

S席10,000円

A席8.000円

B席6.000円

S 席親子ペア券 12,000 円

(注釈) 25 歳以下 S 席 A 席半額

(注釈) 5 歳以上入場可

問い合わせ やまぎん県民ホールチケットデスク 電話番号 023-664-2204

(受付時間:水曜日から月曜日の10時から19時)

山形交響楽団定期演奏会情報 庄内定期演奏会 第32回鶴岡公演

開演日時

8月5日(土曜日)午後3時(午後2時開場)

出演

指揮:原田慶太楼

クラリネット:川上一道

演目

コープランド:バレエ組曲「アパラチアの春」(1945年版)

コープランド:クラリネット協奏曲 上田素生:山響委嘱新作〈世界初演〉

チャイコフスキー:バレエ音楽「眠れる森の美女」組曲 作品 66a

会場

荘銀タクト鶴岡 (鶴岡市)

前売券

A席 4800円 ほか

ユアタウンコンサート 南陽公演

開演日時

8月26日(土曜日)午後3時(午後2時開場)

出演

指揮:飯森範親

ヴァイオリン:三浦文彰

演目

モーツァルト: 交響曲 第 35 番 二長調 「ハフナー」K. 385 ブルッフ: ヴァイオリン協奏曲 第 1 番 ト短調 作品 26

エルガー: 愛の挨拶 作品 12

エルガー:エニグマ変奏曲 作品36

会場

シェルターなんようホール (南陽市)

前売券

一般 3,000 円 ほか

詳しくは検索窓に「山響」と入れてクリック。

問い合わせ 文化スポーツ振興課 電話番号 023-630-2903

プロスポーツゲーム情報 「モンテディオ山形」ホームゲーム

開催日時

7月1日(土曜日)午後7時30分 対戦チーム ベガルタ仙台

開催日時

7月9日(日曜日)午後7時 対戦チーム ジュビロ磐田

開催日時

7月22日(土曜日)午後7時 **対戦チーム** V・ファーレン長崎

開催日時

8月12日 (土曜日) 午後7時 対戦チーム ジェフユナイテッド千葉

開催日時

8月19日(土曜日)午後7時 対戦チーム ロアッソ熊本

会場 NDソフトスタジアム山形 (天童市)

詳しくは検索窓に「モンテディオ山形」と入れてクリック。

問い合わせ 文化スポーツ振興課 電話番号 023-630-3156

旬のやまがた美食レシピ

「だだちゃ豆」の焼き枝豆

材料

だだちゃ豆 400 グラム(生の枝豆)、塩

作り方

- 1 ザルに枝豆と塩大さじ2を入れ、枝豆の毛を取るために、こすり合わせる。
- 2 ある程度こすり合わせたら、水で洗い流し、枝豆の水気を切る。
- 3 枝豆をグリラー(ふたつきの陶器製の調理皿)に入れ、塩大さじ2分の1を上全体にかけ、 ふたをする。(注釈)グリラーがない場合は、アルミホイルになるべく平らになるように並べ、 同様に塩をかけた後、隙間がないように全体をアルミホイルで覆うことで代用できます。
- 4 コンロの魚焼き器にグリラーを入れ、強火で8分焼いた後、ふたを外して1分焼き、焦げ目がついたら完成。

伝統野菜だだちゃ豆

収穫時期 7月下旬から9月中旬

茹でると芳しい香りがあたりに立ち込め、口に入れると甘みとうま味が広がります。旧鶴岡市内で栽培されており、7月下旬ごろから出回り、最盛期は8月中下旬ごろです。

問い合わせ 庄内総合支庁地域産業経済課 電話番号 0235-66-5490

<14 から 15 ページ>

タイトル おいしい山形インフォメーション

山形県の人口と世帯数 令和5年5月1日現在 人口総数1,030,665人(前月比マイナス977人) 世帯数401,404(前月比プラス1,228世帯)

【催し物】

オープンキャンパス情報

県内の公立学校・施設で、学校説明や施設見学、体験学習(実習)などを行うオープンキャンパスを開催します。

詳しくは各学校・施設のホームページをご覧ください。

県立米沢栄養大学(米沢市)

◆日時

第1回8月5日(土曜日)

第2回8月6日(日曜日)

電話番号 0238-22-7340

県立米沢女子短期大学 (米沢市)

◆日時

第1回7月29日(土曜日)

第2回7月30日(日曜日)

電話番号 0238-22-7340

県立保健医療大学(山形市)

◆日時

第1回7月22日(土曜日)

第2回7月23日(日曜日)

- ①午前9時30分から午前11時45分
- ②午後0時45分から午後3時

電話番号 023-686-6688

県立産業技術短期大学校(山形市)

◆日時

7月23日(日曜日)午前9時30分から午後4時

学科別に体験授業を実施します。

電話番号 023-666-8782

県立産業技術短期大学校庄内校 (酒田市)

◆日時

7月15日(土曜日)午前9時30分から正午

学科別に体験授業を実施します。

電話番号 0234-31-2300

県立山形職業能力開発専門校(山形市)

◆日時

7月15日(土曜日)午前9時30分から午後0時30分 学科別に体験授業を実施します。

電話番号 023-644-9227

県立庄内職業能力開発センター(酒田市)

◆日時

7月23日(日曜日)

- ①午前9時30分から午前11時30分
- ②午後1時30分から午後3時30分

電話番号 0234-31-2700

県立農林大学校 (新庄市)

◆日時

第1回7月15日(土曜日)

第2回7月29日(土曜日)

第3回8月19日(土曜日)

午前 10 時 30 分から午後 3 時 30 分

学校の概要説明のほか、学科別に体験学習を行います。

電話番号 0233-22-1527

東北農林専門職大学(仮称)(新庄市)

[山形開催]

◆日時

第1回7月22日(土曜日)

第2回9月30日(土曜日)

◆場所

山形テルサ(山形市)

「新庄開催]

◆日時

8月20日(日曜日)

◆場所

ゆめりあ (新庄市)

電話番号 023-630-2382 (専門職大学整備推進課)

消防学校小学生一日研修

消防ポンプ車への乗車や放水体験などの消防・防災研修を行います。

◆日時

7月30日 (日曜日) 午前10時から午後3時

◆会場

県消防学校 (三川町)

◆対象

県内在住の小学生とその保護者80名

◆参加費

一人1,000円(昼食代など)

◆申込期間

7月3日(月曜日)から14日(金曜日)

◆申込方法

県消防学校のホームページからお申し込みください。

https://www.pref.yamagata.jp/027007/bosai/shobo/shoubou/shobogakko/index.html

問い合わせ 県消防学校 電話番号 0235-66-2022

【募集】

令和5年度カーボンニュートラル

「標語」・「ポスター」コンテスト作品募集!!

県では、「カーボンニュートラル実現への思い」をテーマに標語とポスターを募集します。地球温暖化を防ぐために必要なことや、身近な取組みに関する思いを込めた作品をお待ちしています。ぜひご応募ください。

◆応募期間

7月1日 (土曜日) から8月31日 (木曜日)

◆対象者

標語:県内にお住まいの方ポスター:県内の小中学生

応募方法などの詳細は県ホームページをご覧ください。

https://www.pref.yamagata.jp/050015/kurashi/kankyo/ondanka/contest.html

問い合わせ 環境企画課 電話番号 023-630-2429

【お知らせ】

明るいやまがた夏の安全県民運動

(7月21日から8月20日)

夏は海や川でのレジャーの機会が増えることや、長期休暇や暑さによる気のゆるみが出やすくなることから、交通事故や水の事故、青少年の非行や身近な犯罪などが多くなる傾向にあります。 県民みんなで事故を防止し、青少年の健全な育成に取り組みながら、安全で楽しい夏を過ごしましょう。

問い合わせ 消費生活・地域安全課 電話番号 023-630-2460

山形県宝くじ情報

県内で販売された宝くじの売上げの一部は、県や県内市町村の収益金となり、道路や橋、学校、 公園の整備など私たちの身近な暮らしに役立てられています。宝くじは県内でお買い求めください。

サマージャンボ宝くじ 7億円 サマージャンボミニ 3,000万円 発売期間 7月4日(火曜日)から8月4日(金曜日)

問い合わせ 財政課 電話番号 023-630-2044

高齢者講習の予約はお早めに!

70歳以上の高齢運転者は、前もって自動車教習所で高齢者講習等を受講しないと、運転免許証の更新ができません。対象となる方には有効期限の6か月前に案内のはがきをお送りします。運転免許証の更新をお考えの方は、はがきが届いたらすぐに自動車教習所へ予約をお願いします。予約が遅れると、高齢者講習が受講できずに、運転免許証の有効期限が切れるおそれがありますのでご注意ください。

問い合わせ 県総合交通安全センター 電話番号 023-655-2150

運転に不安を感じたらお電話ください。

安全運転相談ダイヤル

#8080 (シャープ ハチゼロ ハチゼロ)

農家の皆さまへ

「収入保険」のご案内

「収入保険」は、全ての農産物を対象に、自然災害や市場価格の低下、病気・怪我などによる経営努力では避けられない「収入減少を補償する」公的な保険制度です。山形県農業共済組合では、令和6年の補償に向けた加入申請を受け付けています。

対象

青色申告を行っている農業者

申込期限

(個人) 12 月末まで (法人) 事業開始月の前月末まで

申込先

山形県農業共済組合 電話番号 023-665-4700

詳しい内容はコチラ!

https://www.yynosai.or.jp/shunyu

問い合わせ 農政企画課 電話番号 023-630-2384

令和5年10月1日から消費税インボイス制度が始まります!

インボイス発行事業者になる場合は、納税地を所轄する税務署長に登録申請を行う必要があります。登録の要否はご自身の事業実態などを踏まえ、必要に応じて取引先とも相談しながらご検討 ください。

◆インボイス制度の説明会

各税務署では説明会・登録要否相談会を開催しています。

日程はこちら

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice_setsume
i.htm

問い合わせ 税政課 電話番号 023-630-2072

熱中症予防のポイント

- 1 のどが渇く前にこまめに水分を補給する
- 2 日傘や帽子、日陰を利用する
- 3 エアコンや扇風機で室内の温度を調整する
- 4 日頃から健康管理を心がける
- 5 適度な運動などで暑さに備えた体づくりをする

問い合わせ がん対策・健康長寿日本一推進課 電話番号 023-630-2337

新型コロナの相談窓口

県では、新型コロナに関する相談窓口を引き続き設置しています。

≪新型コロナ総合コールセンター≫ フリーダイヤル 0120-567-690 (24 時間受付) 受付内容

- 1 医療機関の受診相談
- 2 自宅療養中の健康相談
- 3 後遺症の相談
- 4 ワクチン接種等に関する相談

(注釈) ワクチン接種等に関する相談は午前8時30分から午後6時

県ホームページ

https://www.pref.yamagata.jp/020072/bosai/kochibou/kikikanri/covid19/coronavirus.html

厚生労働省では、ワクチンの接種後に生じうる副反応を疑う事例について、医療機関等に報告を 求め収集しています。詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。

厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_hukuhannou-utagaihoukoku.html 問い合わせ 健康福祉企画課 電話番号 023-630-2315

プレゼントクイズ

地球温暖化の影響を抑制していくため、県では、2050年までの「〇〇〇〇ニュートラル」の実現に向けた取組みを行っています。さて、〇〇〇〇には何が入るでしょうか? ヒント2から3ページ 特集

1等 とび色舞茸おこわ【5名様】

株式会社佐徳

第3回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」

主食部門 最優秀賞

2等 みんなの食卓®お米で作ったからあげ粉【10名様】

東北日本ハム株式会社

第3回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」 山形県知事賞

〈山形のうまいもの食品大賞〉

正解者の中から抽選で賞品(指定はできません)をプレゼント!

はがきに①クイズの答え②「県民のあゆみ」への感想など③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してお送りください。Eメールでの応募の場合は、本文に①から③を入力し、タイトル「プレゼントクイズ」で、y-ayumi@pref.yamagata.jpに送信してください。

あて先

郵便番号 990-8570 (住所は不要です) 山形県広報広聴推進課「県民のあゆみ」 7 月号プレゼント クイズ係

締め切り 7月31日(月曜日)(当日消印有効)

注釈 応募いただいた個人情報は、賞品発送と「県民のあゆみ」の記事作成にのみ使用し、それ 以外の目的には使用いたしません。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただ きます。

<16ページ>

タイトル 潜入レポート

どうなってるの!?

長井ダム

ながい百秋湖として地元に愛される長井ダム。 ダムにはどんな役割があるの?

潜入動画はこちら

https://m.youtube.com/watch?v=XUypk3zhPCA

水をためて洪水被害を防いだり、

ためた水を農業や水道などに利用しているんだ。

1984 年から 27 年の建設期間と約 1,600 億円の費用をかけて造られた長井ダムは、高さ 125.5 メートルとダムの中では県内一、東北でも 2 番目の高さです。ためた水の水圧を巨大なコンクリートのダムで支える「重力式ダム」で、ためられる水の量は小学校の 25 メートルプールにすると約 19 万 2 千杯分にもなります。大雨のときには、雨水を一時的にためておくことで、洪水被害を防いだり、ためた水を田んぼや畑、水道に使う水として送ったりと、とても重要な役割を果たしています。近年、全国的に水辺の空間を観光やイベントなどに活用する動きが広がっていますが、長井ダムは国が管理するダムでは全国で初めて国から「水辺空間のオープン化」の指定を受け、ダム湖での水陸両用バスツアーやボートツーリングなど観光への活用も進められています。

写真キャプション 雪解け時期などはダムから水を流して水位を調整します!

ヒミツポイント

<「ダムが動く」って本当?>

ダムは気温や貯水量などの影響で数ミリから 1 センチほど動くそう。その小さな動きを「プラムライン」という計器で測定し、ダムの安全性をチェックしています。

<ポップな色には意味がある>

緊急時に水を排出する「放流バルブ」。部品の色は重要度がわかるように高い方から順番に赤、 黄、青、緑に色分けされています。

くコレクションしたいダムカード!>

全国のダムで配布されているダムカード。長井ダムのダムカードの写真は過去に 1 度だけ試験的に非常用洪水吐から水を流したときの貴重な写真。

く七色の光でライトアップ!>

イベントのときにはダムの壁を七色の光でライトアップ。10人から申し込めるダム見学ツアーではダムの中にも潜入できます。

国土交通省 最上川ダム統合管理事務所 長井ダム管理支所長

菊地 飛雄馬(きくち ひゅうま)さん

洪水による水害を防ぎ、水辺の環境も保護すると同時に、農業用水や水道用水としても利用される長井ダムを、地域の財産と思ってもらえたらうれしいです。美しい自然に囲まれた長井ダムへ、ぜひ気軽に遊びにきてください。

奥付

山形県広報誌 県民のあゆみ 令和5年7月号634号

奇数月1日発行 編集発行 山形県広報広聴推進課

郵便番号 990-8570 山形市松波二丁目 8番 1号 電話番号 023-630-2534

表紙題字 山形県知事 吉村美栄子

県ホームページアドレス https://www.pref.yamagata.jp/